

「いのち会議」事業趣意書

近代以降、科学と技術の発展により、産業は発展をとげ、一人あたり GDP は継続的に増加し、人々の寿命は延び、消費生活は便利で豊かなものになりました。しかしながら、物質的な豊かさの追求は、人類やその他の生命体、あるいは地球そのものの「いのち」を脅かす様々な課題を生みました。19 世紀の半ばに 10 億に達した人口は爆発的に増加し、2050 年には 90 億を超えると言われていています。他方、日本のように少子化による人口減少の中で高齢化が進む国もあります。

このような中、国連において 2030 年をターゲットに「持続可能な開発目標 (SDGs)」が定められ、「誰一人取り残さない」をスローガンに、人類が協働して地球環境の破壊、自然資源の枯渇、エネルギーや食糧の不足、伝染病の蔓延、経済の停滞、格差や貧困、紛争や戦争など、様々な課題に立ち向かうことが約束されました。

2020 年代に入ってから、人類は、コロナウイルス感染症の経験によって、またウクライナでの戦禍によって、誰もが「助けを必要とする人」になり得ることを学びました。この経験を活かし、私たちは SDGs が掲げる「誰一人取り残さない」精神のもと、互いの「いのち」を尊重し、助け合うとともに、すべての「いのち」を輝かせる活動を展開していかなくてはなりません。

以上の問題意識に立ち、2025 年に開催される「大阪・関西万博」に向けて、SDGs の理念や実践状況を確認し、「誰一人取り残さない」社会を実現するための方策や科学技術が果たす役割を提示した上で、さらに SDGs 後、すなわち 2031 年以後に人類が目指すべき目標を議論する「いのち会議」事業を推進いたします。そして、議論の結果を「大阪・関西万博」の場で「いのち宣言」の形にして世界に発信いたします。また、事業を進める中で構築される、ジェンダーや世代、地域や職業、文化や民族など、あらゆる違いを越えたネットワーク「共創ネットワーク」も、地球の未来を創る基盤となるレガシーとしたいと考えています。

すべての「いのち」が輝く新しい時代を切り拓くために、私たちは何を為すべきか、何ができるか。一人ひとりが地球の上で生かされている「いのち」の意識に立ってつながり、声を上げ、聞き合い、考え、話し、一つの声にしてグローバルなムーブメントにつなげていく場となる「いのち会議」事業の推進にご理解いただき、格別のご高配、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023 年 3 月 24 日

「いのち会議」事業発起人

国立大学法人大阪大学総長	西 尾 章治郎
公益社団法人関西経済連合会会長	松 本 正 義
大阪商工会議所会頭	鳥 井 信 吾
一般社団法人関西経済同友会代表幹事	生 駒 京 子
同	角 元 敬 治

いのち輝く未来をつくるために 「いのち会議」「いのち宣言」その先へ

「いのち会議」は、一人ひとりが地球の上で生かされている「いのち」であるという意識に立ってつながり、声を上げ、聞き合い、考え、話し、一つの声にしてグローバルなムーブメントにつなげていく場です。

「いのち会議」は、①SDGsに関連するテーマと、科学技術や芸術等、SDGs+Beyondのテーマのもとで活動を進め、それぞれのテーマの解決や達成、新たな課題の発見等を進める「アクションパネル」、②自分が望むことや未来の社会に関して、世代や性差、民族や国籍等、あらゆる境を超えて、小さな声を集める「いのちの声」、③これらの活動を通じて、いのち輝く未来社会のために人類が為すべきことを人類全体に向かって宣言する「いのち宣言」、という3つの取り組みを軸に進めています。「いのち宣言」は2025年の大阪・関西万博会場において世界に発信することを予定しています。

いのち輝く未来社会の実現に向け、「いのち会議」への皆様の参加を心よりお待ちしております。また、法人のみなさまには、協力団体としてのご参加をお願いいたします。

※いのち会議の詳細やスケジュールは、いのち会議HPをご覧ください。
<https://inochi-forum.org/>



※阪大中之島センター5階「いのち共感ひろば」でイベントを開催しています。
<https://inochi-forum.org/action-report/extra/about-inochi-plaza/>



「いのち会議」協力団体（2024年2月8日時点）

一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会、大阪公立大学、一般社団法人グローバル・コンバクト・ネットワーク・ジャパン、特定非営利活動法人クロスフィールズ、KCJ GROUP株式会社、神戸大学、一般財団法人CSOネットワーク、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ、公益財団法人地球環境センター(GEC)、立命館大学（五十音順）

ご案内：3月のキックオフイベント

いのち会議 キックオフイベント

～いのち会議 x 「SDGs +beyond」 未来に向けて我々が今なすべきこと～

日時：3月21日（木）14:30～17:30

場所：大阪大学中之島センター10階 佐治敬三ホール&オンライン

内容：基調講演 田中明彦氏 (JICA 理事長、いのち会議事業推進協議会委員)
 話題提供 根本かおる氏 (国連広報センター 所長) ほか
 パネルディスカッション

キックオフイベント
案内サイト



<https://inochi-forum.org/action-report/extra/inochi-forum-kickoff/>

「いのち会議」事業推進協議会 委員

氏名	所属・職名
西尾 章治郎	国立大学法人大阪大学 総長
池上 清子	公益財団法人ブラン・インターナショナル・ジャパン 理事長
	公益財団法人アジア人口・開発協会 常務理事
石毛 博行	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 事務総長
角元 敬治	一般社団法人関西経済同友会 代表幹事
	(株式会社三井住友銀行 取締役副会長)
田中 明彦	独立行政法人国際協力機構 (JICA) 理事長
鳥井 信吾	大阪商工会議所 会頭
	(サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長)
松本 正義	公益社団法人関西経済連合会 会長
	(住友電気工業株式会社 代表取締役会長)
宮部 義幸	一般社団法人関西経済同友会 代表幹事
	(パナソニックホールディングス株式会社 取締役副社長執行役員)
吉田 憲司	大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国立民族学博物館 館長

「いのち会議」事業実行委員会 委員

氏名	所属・職名
西尾 章治郎	国立大学法人大阪大学 総長
沖 大幹	国立大学法人東京大学 大学院工学系研究科教授
河原 源太	国立大学法人大阪大学ミュージアム・リンクス長、大学院基礎工学研究科教授
	関西SDGsプラットフォーム運営委員
河本 健一	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 企画局長
熊谷 晋一郎	国立大学法人東京大学 先端科学技術研究センター准教授
田中 学	国立大学法人大阪大学 理事・副学長
堂目 卓生	国立大学法人大阪大学 総長補佐、社会ソリューションイニシアティブ (SSI) 長、大学院経済学研究科教授
廣瀬 恭子	大阪商工会議所 副会頭
	株式会社広瀬製作所 代表取締役社長
古谷 由紀子	一般財団法人CSO ネットワーク 代表理事
村尾 和俊	公益社団法人関西経済連合会 副会長
	西日本電信電話株式会社 相談役
松村 幹雄	一般社団法人関西経済同友会 常任幹事
	関西電力株式会社 代表執行役副社長

(※西尾 委員長を除き、五十音順)